

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) 茨城ねんりんの家	(地域型住宅供給対象地域) 茨城、千葉、栃木
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) 茨城ねんりん会	(結成年月) 平成 19 年 4 月
3. 代表的な地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) 八溝材(合法木材)	(産地) 茨城県・福島県・栃木県
		(認証制度等) 合法木材

4. 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担についての説明 (必須)

取組	項目	取組内容	施主・社会へのお役立ち	主役となるメンバー
信頼性確保	ブランド力強化	各社パンフ、HPでの告知活動	地域材、長期優良住宅の認知 安心して請負頂ける 家づくりの情報が得られる。	普及・啓蒙/WEB掲載 (I, II, III, IV, V, VI, VII) 情報共有/知識・技術の向上 (I, II, III, IV, V, VI, VII) グループ活動促進/合同提案 (III, VI, VII)
	各種研修	構成員の知識・技術力の向上、情報共有		
	施主向け勉強会	家づくり・メンテの情報等		
維持管理	あんしん家かるて	第三社機関を活用した履歴管理	家の情報・修理履歴が記録される。 定期的な点検が家を長持ちさせる 施主が自分で手入れ出来るようになる。	確実な点検実施・廃業時点検継承 (II, III, V, VI, VII) 点検レベル向上、統一 (III, V, VI, VII) 長期使用啓蒙、維持管理 (III, VI, VII)
	定期点検	維持管理計画に基づく定期点検		
	施主向け勉強会	お手入れの仕方		
普及促進	地域型住宅の告知・PR	参加工務店の現場見学会	地域の方々に実際の建物を肌で感じて頂く 互いのHPでリンクしあっていて、安心感を与えられる。 お施主様の安心感と相互信頼関係が強化される。	地域グループ活動のPR (III, IV, V, VI, VII) 地域グループ活動のPR (I, II, III, IV, V, VI, VII) 地域グループ活動のPR (I, II, III, IV, V, VI, VII)
	HPの活用	グループの取組について各社のHPで公開		
	信頼と関係性強化	植樹木の施主譲渡企画の実施		
生産体制の継承	若手職人の育成 人財の承継	グループ内研修会、技術研修	横のつながり生かし、技術力が向上する。 横のつながり生かし、接客力が向上する。	技術及び事業継承 (II, III, V, VI, VII) 技術向上と連携強化 (II, III, V, VI, VII)
	見学会での情報交換	顧客への接し方、相談対応研修		
新しい生産技術の導入	新商材の情報と知識向上	太陽光・HEMS研修	補助金も含めた旬の設備機器情報を説明できる。 これからの新たな先端高性能住宅の説明、随時仕様検討による共有化も可能となる。	技術向上と連携強化 (III, V, VI, VII) 技術向上と連携強化 (I, II, III, IV, V, VI, VII)
	業界の最新情報の共有	認定低炭素住宅研修と仕様検討会		
資源の循環利用に関する具体的取組	資源の有効活用による取組	雨水利用施設設置	住まい手の立場でも資源を大切にできる生活が出来る。 環境に優しい材料を使った家に住める。	資源の循環による排水削減・節水貢献 (III, V, VI, VII) 資源有効活用による環境改善への貢献 (III, V, VI, VII)
	廃棄物削減に対する取組	パーティクルボードの利用		
災害時対応	仮設住宅普及	県・全木連との共同での立上を検討する。	災害時、生活インフラ復旧のためにお役立ちする。	施工・供給体制と行政を含めたネットワークづくり (I, II, III, IV, V, VI, VII)
人材育成・その他	将来の人材確保と発掘	地域の学校・自治体向けイベント・広告物の発信	様々な情報を若い世代に伝える機会 技術力は地域の財産でもある。その向上を通して社会に貢献する。	後継人材の育成 (I, II, III, IV, V, VI, VII) 技術力向上 (III, V, VI, VII)
	技術力向上	断熱性施工研修		

注 1) 地域型住宅の生産体制による具体的取組及び役割分担について、図表等を用いてわかりやすく説明してください。
注 2) 原則として、1枚に収めてください。